

平成 28 年度 教員免許状更新講習 シラバス

講習 番号	10	講習名	高大連携における化学・物理基礎教育と環境専門教育への展開				
担当講師	開催地	時間数	主な受講対象者	受講定員	講習形式	試験方法	
原田 浩幸 崎田 省吾 松本 拓也	広島 キャンパス	6 時間	中学校理科教諭、 高等学校化学・物理学教諭	30 人 (最少開催 人員 3 人)	講義	筆記	
開催日	8 月 8 日 (月)		予備日	8 月 22 日 (月)			
【到達目標】							
理系大学での化学・物理系科目の教育内容と配置の目的を理解できる。							
【講習の概要】							
<p>高校と大学の講義の仕方は全く異なるものであり、大学では新入生に対して注力して違いを説明しているが、理解できずに対応できないとドロップアウトする可能性が高くなる。特に、理系では基礎科目（化学・物理）の知識と位置づけの確認が専門科目への展開に不可欠である。高校理科目担当の教員に生命環境学部：環境科学科を例とした取り組みと学生の状況を知っていただくことは、高校・大学教員の相互にとって今後の指導に貴重と考えられる。</p>							
【講習の内容】							
<p>講義 1：高校から大学での講義の転換 全般的な新入生に対する対応～生命環境学部：環境科学科を例として～（原田浩幸）</p> <p>内容）大学での新入生ガイダンス・基礎セミナー・アクティブラーニングについて</p>							
<p>講義 2：大学での化学講義と専門教育への発展と他領域との複合化について～生命環境学部：環境科学科を例として～（松本拓也）</p> <p>内容）新入生補習・化学および化学演習・化学実験の内容と修得状況について 化学系講義の専門への展開や他領域への複合的展開について</p>							
<p>講義 3：大学での物理講義と専門教育への発展と他領域との複合化について～生命環境学部：環境科学科を例として～（崎田省吾、14 時 15 分から 15 時 45 分）</p> <p>内容）新入生補習・物理および物理演習・物理実験の内容と修得状況について 物理系・工学講義の専門への展開や他領域への複合的展開について</p>							
講義 4：振り返り							
【備考】							
試験の際には、講習資料のみ持ち込みを認めます。							